

盛岡市中央卸売市場水産物部の卸売業者の事業譲渡について

平成 25 年 5 月 30 日
中央卸売市場

盛岡市中央卸売市場水産物部の卸売業者である岩手魚類株式会社が、当市場に入場している同じ卸売業者である盛岡水産株式会社に、全ての事業を譲渡することとなりましたので、概要をお知らせします。

記

1 事業譲渡の経緯

岩手魚類株式会社は、当市場水産物部の開業時（昭和45年7月）から卸売業者として営業しておりました。

売上高は、平成24年度で約43億円（新市場入場時：平成13年度約83億円）の取扱いとなっており、地元量販店の撤退・廃業、さらには市場外流通の増加や専門小売店の減少などの影響を受け、年々減少傾向にありました。

この間、一般管理費の削減に取り組むとともに、三陸産の養殖物などを強化品目の中心とした販売先の確保・強化に努めてまいりました。

しかし、2年前の三陸沖を震源とする地震・津波による産地の回復の遅れや小売競争に伴う販売価格の低下の影響などから、売上・利益の減少が続き、今後の事業継続が困難と判断し事業を有償譲渡することに決めたものです。

2 事業譲渡日 平成25年7月1日より（平成25年5月中に譲渡契約の予定）

3 影響を受ける施設使用料

1階部分	卸売場等	7,935,984円/年
	冷凍冷蔵庫室	9,331,488円/年
3階部分	事務所等	12,607,932円/年
	計	29,875,404円/年

4 経営改善に向けたこれまでの主な取組

- ・ 役員及び役員報酬の削減，人事の見直し
- ・ 漁協や加工出荷業者と連携した集荷・販売の促進
- ・ 強化品目を軸とした量販店等販売先への営業強化
- ・ 収益性の高い部門への集中的な取組
- ・ 在庫管理の見直しによる冷凍保管料の削減
- ・ 公認会計士による財務指導及び開設者の定期ヒアリング
- ・ 経営コンサルタントの経営指導の実施

5 今後の取り組みについて

- ・ 出荷者（納入業者）のスムーズな引継ぎ
- ・ 社員の再雇用による人的販売体制作の整備
- ・ 買い手のニーズに即した対応
- ・ 空きスペースの利活用

6 参考

(売上高)

(単位：t, %, 千円)

年度	区分	水産物部	岩手魚類	割合
24年度	数量	17,952	4,689	26.1
	数量前年比	93.7	80.2	—
	金額	15,355,242	4,298,372	28.0
	金額前年比	94.3	84.6	—
23年度	数量	19,159	5,846	30.5
	数量前年比	99.6	92.9	—
	金額	16,284,821	5,077,866	31.2
	金額前年比	102.7	92.9	—
13年度 (移転時)	数量	26,912	9,809	36.4
	数量前年比	97.7	99.2	—
	金額	21,809,615	8,352,028	38.3
	金額前年比	97.5	98.9	—